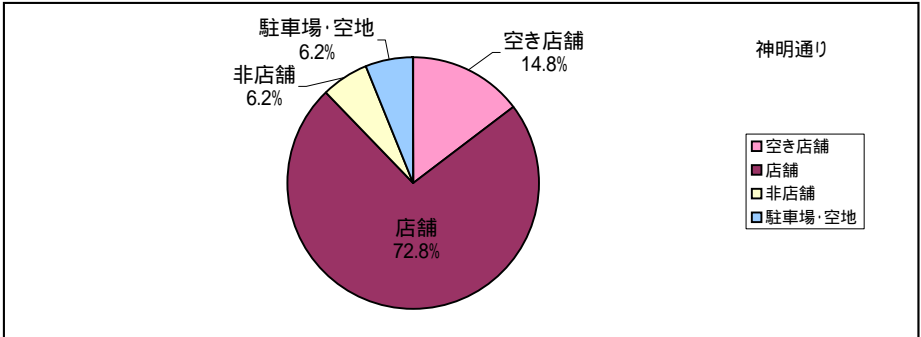


神明通り

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	4	5	4	3	7	6	4	5	9	12	14.8%
店舗	66	63	63	63	61	62	66	65	61	59	72.8%
非店舗	5	5	6	7	7	8	9	6	6	5	6.2%
駐車場・空地	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6.2%
空家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	79	78	78	78	80	81	84	81	81	81	100.0%

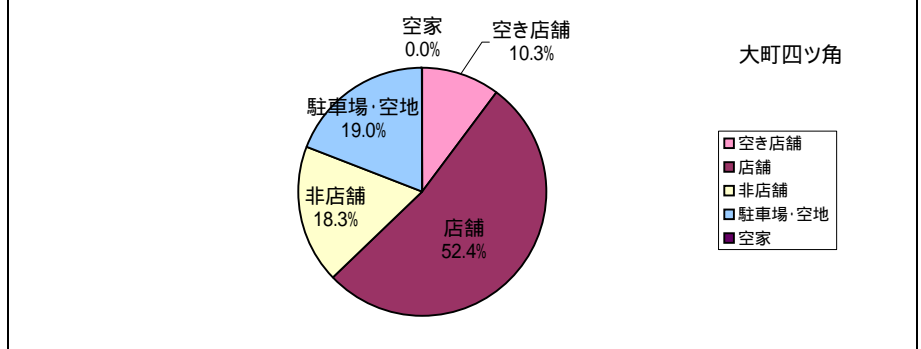
昨年と比較すると、空き店舗は3件増加し、それに伴い店舗も2件減少している。中には、昨年空き店舗だったところが新たな店舗としてオープンしたところもあった。しかし反対に、昨年は店舗や非店舗(英会話教室)だったところが空き店舗になったケースも見られ、全体的に空き店舗は年々増加傾向にある。割合も14.8%と非常に高い。



大町四ツ角

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	3	4	6	10	11	11	14	14	17	13	10.3%
店舗	75	75	75	72	70	66	62	66	64	66	52.4%
非店舗	18	20	20	18	15	18	19	21	20	23	18.3%
駐車場・空地	19	17	19	19	20	22	22	24	25	24	19.0%
空家	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	116	117	120	119	116	117	117	125	126	126	100.0%

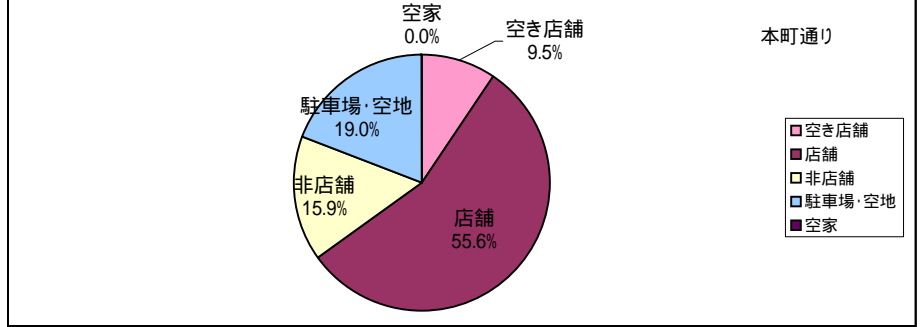
昨年調査時に比べ今回は、空き店舗数が4件減少し、店舗が2件増加している。この通りの空き店舗状況については、比較的改善傾向にあるといえる。



本町通り

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	2	3	3	5	5	8	8	4	5	6	9.5%
店舗	41	40	39	38	37	34	34	37	35	35	55.6%
非店舗	14	15	15	14	13	13	11	10	11	10	15.9%
駐車場・空地	11	10	11	10	11	11	12	12	12	12	19.0%
空家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	68	68	68	67	66	66	65	63	63	63	100.0%

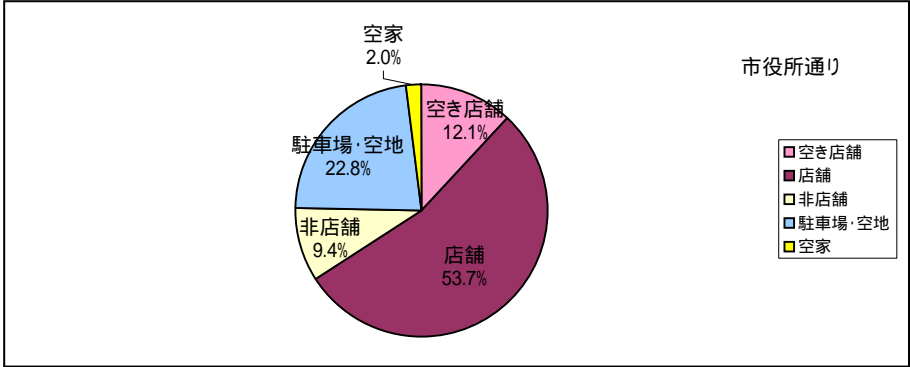
この通りの空き店舗に関しては、平成14、15年度の8件をピークに、16年度は一時減少したものの、それ以降は増加傾向にあり、依然として空き店舗問題は深刻な問題となっている。



市役所通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		7	9	9	9	12	12	10	14	16	18	12.1%
店舗		85	86	86	90	88	87	81	82	84	80	53.7%
非店舗		16	14	16	14	15	14	14	11	14	14	9.4%
駐車場・空地		17	17	16	17	18	22	23	25	33	34	22.8%
空家		6	4	3	3	3	3	3	3	2	3	2.0%
合計		131	130	130	133	136	138	131	135	149	149	100.0%

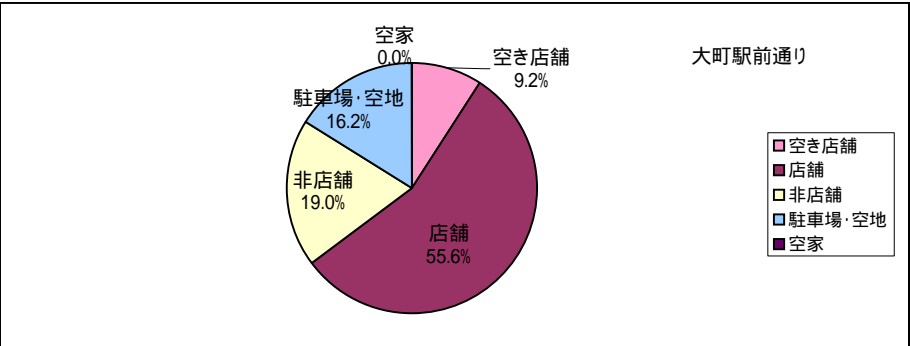
昨年と比較すると、空き店舗が2件増加、店舗が4件の減少している。この通りは、昨年まで店舗だったところが空き店舗や住居になったり、非店舗だったところが店舗になったり、空き店舗やその隣り合った店舗や空地をすべて取り壊し、それらがまとまって大きな駐車場が出来たりと、短期間のうちに目まぐるしく変化している。



大町駅前通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		5	7	5	8	10	11	12	12	11	13	9.2%
店舗		85	81	84	80	79	78	84	85	85	79	55.6%
非店舗		37	37	34	32	32	30	23	23	24	27	19.0%
駐車場・空地		17	18	19	19	20	20	22	23	23	23	16.2%
空家		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		145	143	142	139	141	139	141	143	143	142	100.0%

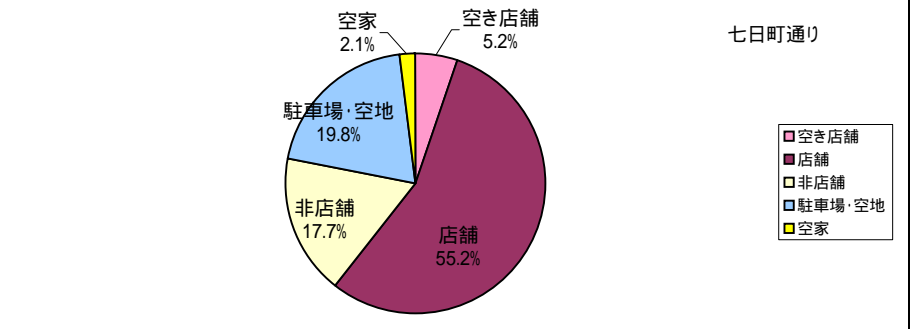
昨年と比較すると、空き店舗が2件増加、店舗は6件も減少している。この通りに関しては、店舗の閉店が目立つ。そのまま空き店舗になっているところや、取り壊されて空地や駐車場になっているところも見られる。依然、空き店舗に歯止めがかからない状況であり、益々深刻化してきている。



七日町通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		6	5	3	2	5	4	4	7	6	5	5.2%
店舗		54	56	56	57	56	56	54	58	56	53	55.2%
非店舗		22	21	22	22	21	19	17	17	18	17	17.7%
駐車場・空地		16	16	16	15	14	15	18	18	18	19	19.8%
空家		3	3	2	2	4	3	2	1	2	2	2.1%
合計		101	101	99	98	100	97	95	101	100	96	100.0%

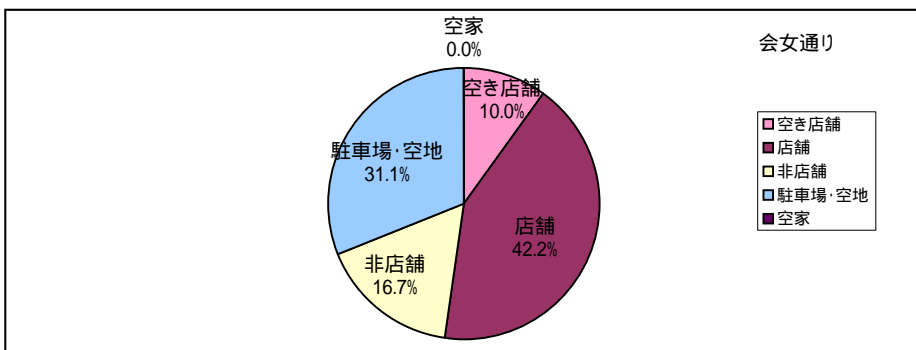
昨年と比較すると、空き店舗が1件減少しており、店舗も3件減少している。この通りに関しては、隣り合った店舗や空き店舗がまとまって取り壊され、駐車場や空地になったケースが多く見られた。



会女通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		5	6	5	4	4	5	4	5	8	9	10.0%
店舗		44	42	42	42	42	38	40	40	37	38	42.2%
非店舗		16	15	14	14	14	14	13	13	14	15	16.7%
駐車場・空地		21	23	24	24	25	26	26	27	29	28	31.1%
空家		2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		88	87	86	85	85	83	83	85	88	90	100.0%

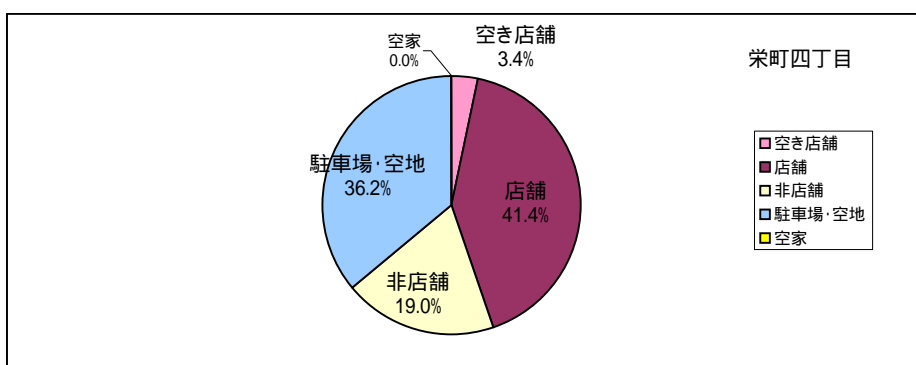
この通りに関しては昨年は空地だったところに店舗が出来たり、空き店舗だったところに住宅が建ったりと、若干ではあるが変化が見られた。いずれにしても、空き店舗は平成15年より年々増加傾向にあり、益々深刻化してきている。



栄町四丁目

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		10	8	5	4	3	4	4	3	1	2	3.4%
店舗		36	37	35	26	21	23	20	21	25	24	41.4%
非店舗		15	16	16	15	13	14	14	12	10	11	19.0%
駐車場・空地		15	16	15	24	17	18	19	22	22	21	36.2%
空家		4	3	3	2	1	0	0	0	0	0	0.0%
合計		80	80	74	71	55	59	57	58	58	58	100.0%

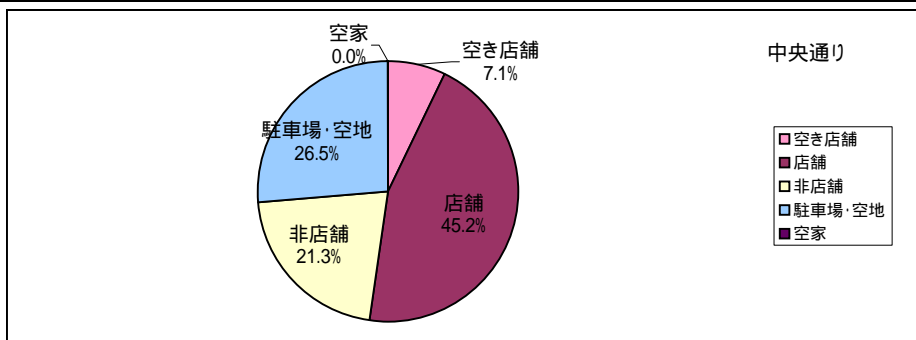
昨年空き店舗だったところが新店舗や、会社事務所になったところも見られたが、結果的には空き店舗数が1件増加という結果になっている。この通りは、国道が拡幅されたことにより昨年は新たな店舗が多々オープンしたが、中にはすでに閉店してしまったところも見られた。



中央通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		6	4	2	3	5	6	10	11	6	11	7.1%
店舗		75	73	74	75	72	73	71	68	70	70	45.2%
非店舗		33	34	32	33	35	34	31	32	34	33	21.3%
駐車場・空地		36	37	38	40	40	40	42	45	43	41	26.5%
空家		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		151	149	146	151	152	153	154	156	153	155	100.0%

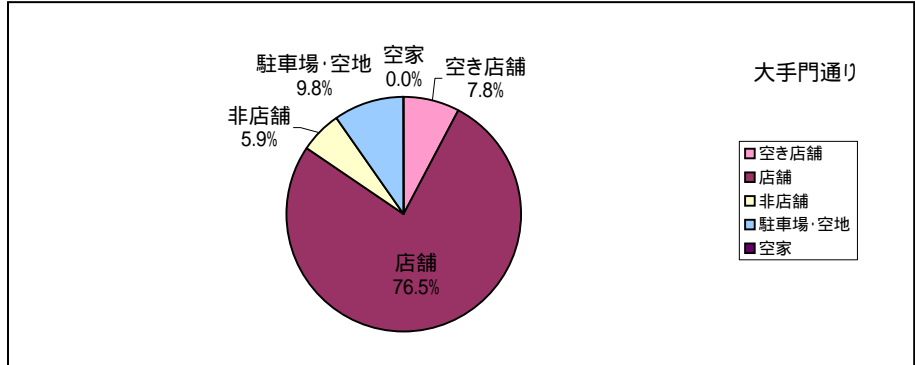
この通りに関しては、居酒屋や美容室等の新規オープンも見られるが、それ以上に空き店舗の増加が上回り、空き店舗の中でもビルの1F店舗の閉店が目立つ。昨年度調査時には、空き店舗問題は改善傾向にあるかに思えたが、今年になって再び5件増加しており、依然として深刻な問題となっている。



大手門通り

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	1	4	3	3	3	1	2	3	3	4	5.9%
店舗	44	41	41	42	41	43	42	41	41	39	80.4%
非店舗	4	4	4	4	4	3	3	2	2	3	3.9%
駐車場・空地	3	3	3	3	3	4	4	5	5	5	9.8%
空家	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	52	52	52	52	51	51	51	51	51	51	100.0%

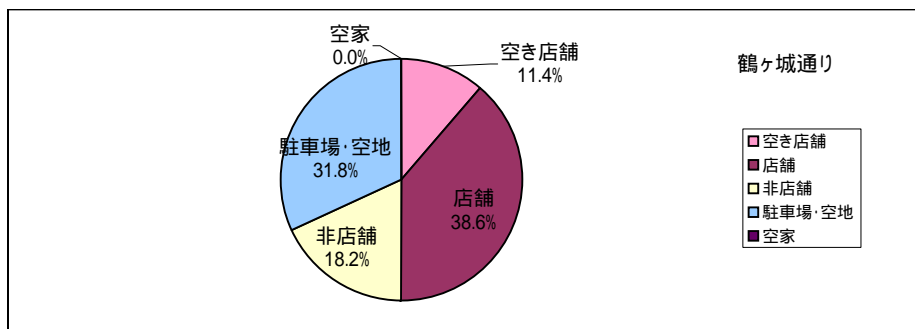
昨年まで店舗だったところが、空き店舗、非店舗になっており、それぞれ1件の増加となっている。先行き不安な状況である。



鶴ヶ城通り

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	3	1	0	1	1	3	2	2	4	5	11.4%
店舗	30	27	25	23	22	21	21	21	20	17	38.6%
非店舗	16	9	9	9	10	8	7	8	6	8	18.2%
駐車場・空地	5	7	11	13	13	12	14	14	14	14	31.8%
空家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	54	44	45	46	46	44	44	45	44	44	100.0%

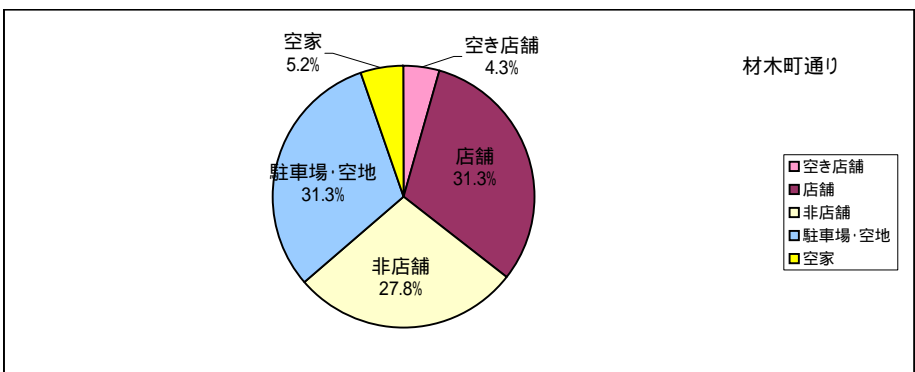
この通りに関しては、昨年は空き店舗だったところが会社や音楽教室になった反面、店舗だったところが空き店舗になったりと1年の間に非常に動きのあった通りといえる。結果的には、空き店舗が1件増加、店舗が3件減少と、空き店舗状況については、平成16年から増加傾向にある。



材木町通り

種別 \ 年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗	4	3	2	0	1	1	1	4	5	5	4.3%
店舗	38	37	38	35	36	36	38	37	37	36	31.3%
非店舗	38	40	40	38	38	38	38	32	32	32	27.8%
駐車場・空地	23	26	26	28	27	27	28	30	34	36	31.3%
空家	4	2	5	4	6	5	3	4	6	6	5.2%
合計	107	108	111	105	108	107	108	107	114	115	100.0%

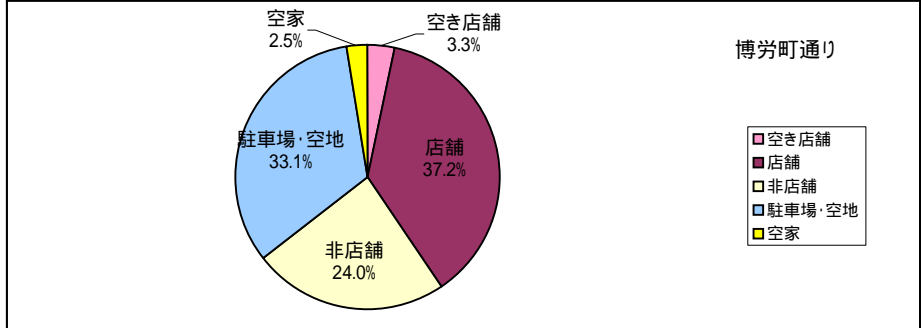
昨年まで店舗だったところが駐車場や空地になったケースが見られた。この通りは、店舗よりも民家等が多く、商業集積がされていない事からか、新規開店があまり見られない状況にある。



博労町通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		3	2	2	1	2	4	4	5	4	4	3.3%
店舗		57	54	55	51	50	50	47	47	46	45	37.2%
非店舗		32	32	33	33	34	32	31	27	24	29	24.0%
駐車場・空地		32	33	33	34	34	35	36	40	40	40	33.1%
空家		6	7	6	6	7	7	6	5	5	3	2.5%
合計		130	128	129	125	127	128	124	124	119	121	100.0%

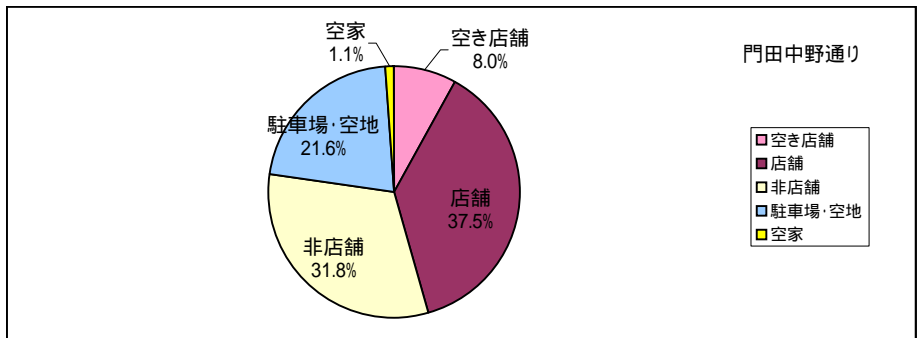
この通りは昨年と比較すると、大きな生鮮食品店が閉店したり、閉店後今だ空地のままであったり、空地に家を建てているところがあったりと、目まぐるしく変化している通りである。駐車場や空地の占める割合が非常に高く、これらの今後の利活用について注目していきたい。



門田中野通り

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		5	5	4	4	3	4	6	8	5	7	8.0%
店舗		34	35	35	36	35	36	34	36	34	33	37.5%
非店舗		25	24	26	26	27	26	24	25	30	28	31.8%
駐車場・空地		14	16	16	16	17	17	17	18	17	19	21.6%
空家		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.1%
合計		79	81	82	83	83	84	82	88	87	88	100.0%

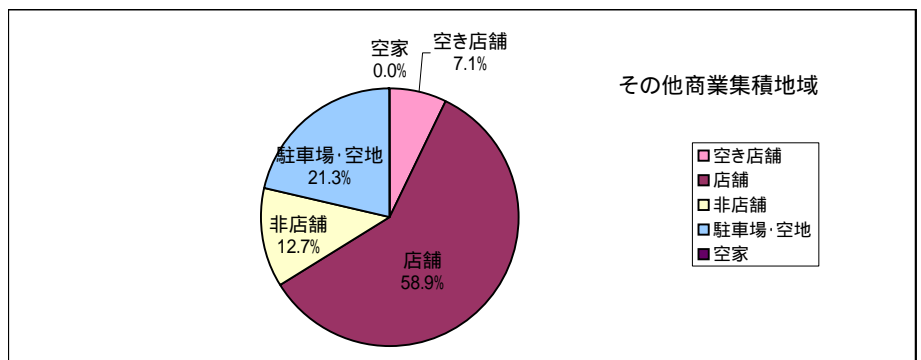
店舗の閉店、事業所の閉鎖などにより昨年と比べ空き店舗が2件増加している。この通りに関しては、新店舗はほとんど見られない。この通りの空き店舗についても依然深刻な問題となっている。



その他商業集積地域

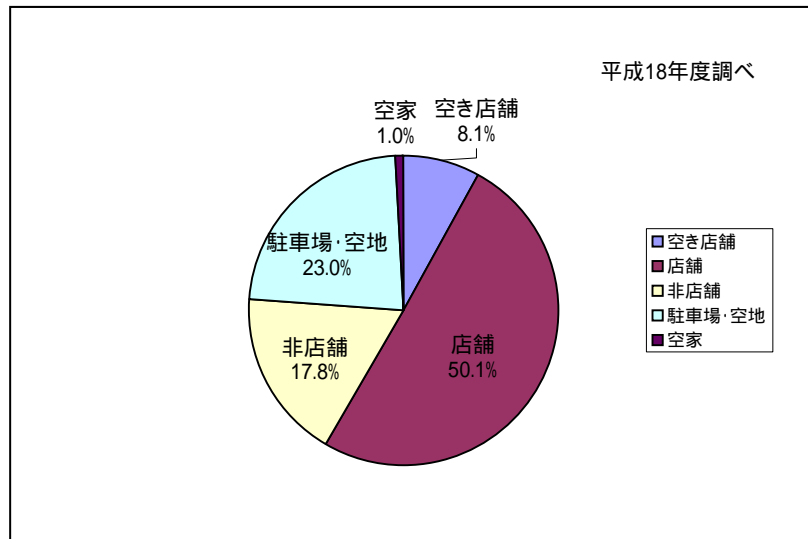
種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		12	14	13	13	13	15	13	10	15	14	7.1%
店舗		129	127	121	119	118	117	119	121	119	116	58.9%
非店舗		35	35	34	31	31	29	31	31	26	25	12.7%
駐車場・空地		27	28	33	34	35	38	35	37	39	42	21.3%
空家		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計		204	204	201	198	197	199	198	199	199	197	100.0%

中心市街地であつ飲食店が集まっている地域であり、飲食店等の新規開店が見られる反面、前回調査時は店舗だったところが駐車場、空地になっているところもあるため、トータル的にみると、空き店舗が1件、店舗が3件、非店舗が1件減少しており、駐車場・空地は3件増加している。この地域も変化が激しいところなので、今後も注目していきたい。



合計

種別	年度	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18	割合
空き店舗		76	80	66	70	85	95	98	107	115	128	8.1%
店舗		893	874	869	849	828	820	813	825	814	790	50.1%
非店舗		326	321	321	310	309	300	285	270	271	280	17.8%
駐車場・空地		260	272	285	301	299	312	323	345	359	363	23.0%
空家		30	23	22	20	22	19	15	14	16	15	1.0%
合計		1,585	1,570	1,563	1,550	1,543	1,546	1,534	1,561	1,575	1,576	100.0%



総 括

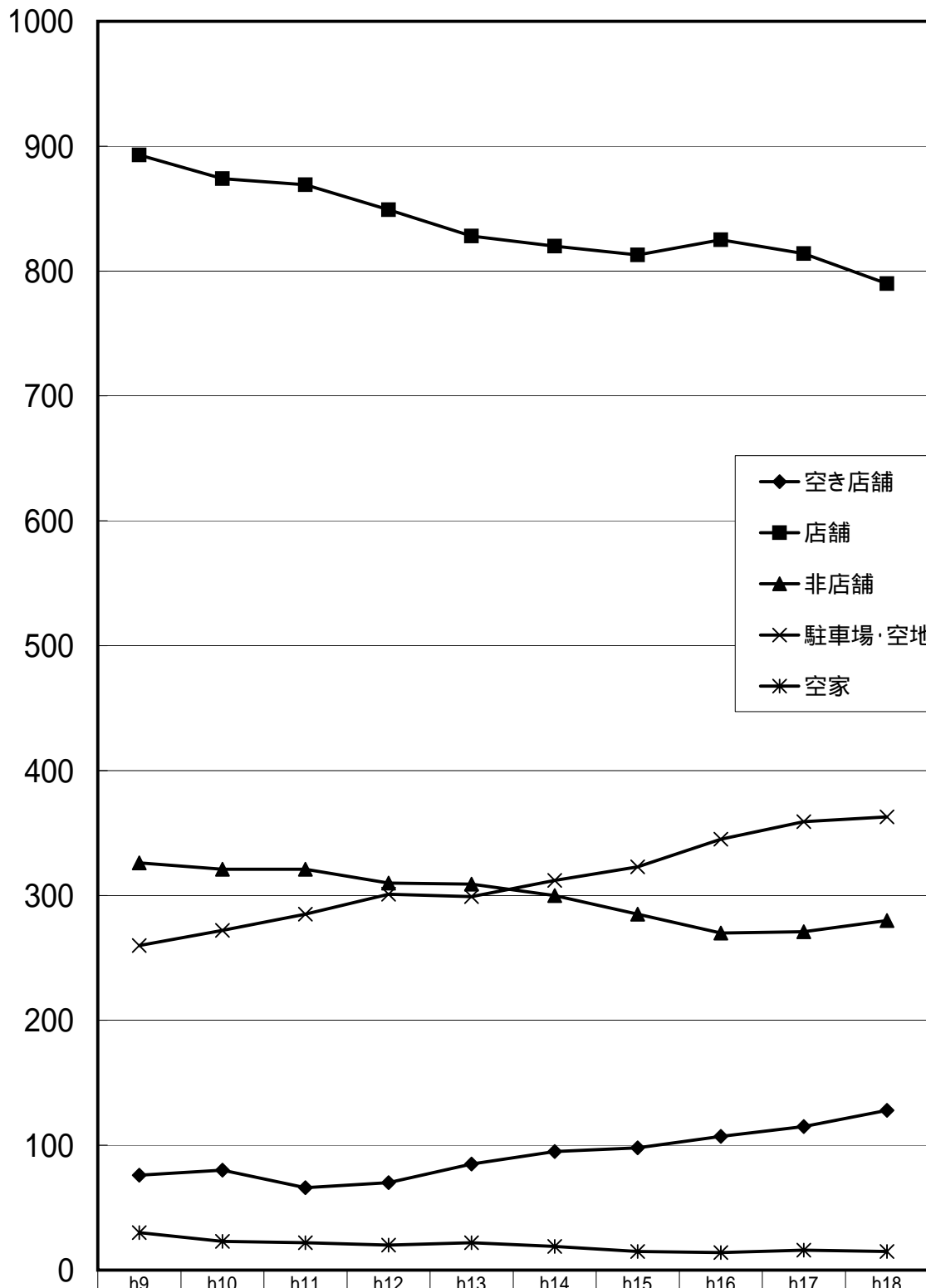
空き店舗数をみると、過去10年間で最も高い数字となった。平成11年度に一時減少したが、それ以降は年々増加傾向にあり、昨年と比較しても13件増加している。また、店舗についても、平成16年度調査時までは改善傾向に向かっているかのように見えたが、やはり昨年度より減少傾向にあり、更に今回は昨年よりも24件も減少し、こちらも過去10年間で最も低い数字となった。

反対に駐車場・空地は年々増加傾向にあり、こちらも過去10年間で最も高い数字となった。これはおそらく、店舗や住居として機能せず、取り壊した建物が多く、再利用として駐車場になっているところが多く見られたためと思われる。しかしながら、市内商店等は住居兼店舗も多い為、閉店した店舗が空いた後に新たに店舗として入る事が少なく、しかも貸店舗として取り扱うことが出来ないことが、店舗の増加に繋がらない要因の1つとも考えられる。

また、全体的に見て、店舗の占める割合はわずか50.1%で、調査史上最も低い数字となっており、空き店舗の割合を見ても昨年調査時の7.3%をさらに上回り、8.1%と調査史上最も高い数字となっている。ただし、大町四ツ角通り、会女通りにおいてはいずれも店舗が増加している。中でも、大町四ツ角通りにおいては、同時に空き店舗も4件減少しており、空き店舗になった後の利活用がうまく成されている。昨年度は改善傾向にあると思えた栄町四丁目通りにおいては、昨年新規オープンした店舗がすでに閉店していたり、会社事務所があったところがすでに貸し事務所になっていたりと、依然厳しい状況にある。今回の結果から、依然として、商店街空洞化進行は歯止めがきかず、空き店舗の増加が懸念される状況となっており、早い段階で空き店舗問題の対応策を見出ししていく必要がある。

単位:件

市内空き店舗等状況の推移



	h9	h10	h11	h12	h13	h14	h15	h16	h17	h18
◆ 空き店舗	76	80	66	70	85	95	98	107	115	128
■ 店舗	893	874	869	849	828	820	813	825	814	790
▲ 非店舗	326	321	321	310	309	300	285	270	271	280
× 駐車場・空地	260	272	285	301	299	312	323	345	359	363
＊ 空家	30	23	22	20	22	19	15	14	16	15